

E-ICU で勤務される職員の皆様へ

臨床研究の実施に関するお知らせ

現在、臨床 AI 研究部では、下記の臨床研究を実施しております。この研究では、E-ICU における診療やケアの様子を記録したカメラ映像および電子カルテ情報を解析対象としています。通常の診療業務を妨げることはありません。

研究に参加いただく患者さんには、研究の目的や内容について十分に説明したうえで、文書による同意をお願いしております。

E-ICU で勤務される職員の皆様には、撮影やデータ取得の際にご不便をおかけすることがあるかもしれませんが、研究の趣旨をご理解のうえ、ご協力をお願いいたします。なお、取得した映像や記録は厳重に管理され、個人や職員が特定される形で公表されることはありません。研究の計画や内容について詳しく知りたい方や、ご自身が映像等に含まれることについて懸念がある方は、下記の「問い合わせ先」までご連絡ください。

●研究課題名

患者見守りカメラ映像を用いたマルチモーダル AI によるケアプロセス解析：前向き観察研究

●研究の目的

当院の集中治療室（E-ICU）に設置された患者見守り用カメラから得られる映像データを用いて、医療従事者の行動を解析し、ケア内容を自動で文字起こし・構造化する AI システムを開発し、臨床現場における記録業務の負担軽減と、ケアプロセスを客観的に可視化することの両立を目的としています。

●対象となる患者さん

2026 年 1 月 1 日から 2026 年 12 月 31 日の間、当院集中治療室（E-ICU）に入院された患者さん。

●研究予定期間：2026 年 1 月 1 日※から 2027 年 12 月 31 日

※ただし、病院長の許可日以降に開始します

●研究機関の長：神戸市立医療センター中央市民病院 病院長 木原康樹

●使用させていただく情報

E-ICU に入院中に実施した、患者さんの診療にかかわる情報を取得し、研究に使用させていただきます。

- ・年齢、性別、主病名
- ・検査オーダー、手術・処置オーダー、食事オーダー
- ・看護に関する記録（実施したケアに関する情報、看護必要度、担当看護師など）
- ・リハビリテーションに関する記録（実施内容、実施者など）
- ・診察記事
- ・E-ICU 入室中の患者見守りカメラ映像データ

●個人情報の取り扱いと倫理的事項

研究に利用する情報は、患者さんを直接特定できる情報（お名前やカルテ番号など）を削除したり仮名化したうえで取り扱いますので、当院職員以外の者が特定することはできません。

この研究成果は学会や学術雑誌などで発表する可能性があります。その場合でも上記のとおり加工していますので、患者さんおよび職員のプライバシーは守られます。

なお、この研究は、国の定めた指針に従い、当院の研究倫理審査委員会の審査・承認を得て、病院長の許可のもと実施しています。

●研究機関（情報管理責任者）および問い合わせ先
神戸市立医療センター中央市民病院 臨床 AI 研究部
研究責任名 宮越千智
住所：神戸市中央区港島南町 2-1-1
電話：078-302-4321

2025 年 12 月 19 日作成 第 1.0 版